

2022年7月12日

芙蓉総合リース株式会社
(コード番号: 8424 東証プライム)
代表取締役社長 織田 寛明

航空会社向け初のサステナビリティ・リンク・ローン付き日本型オペレーティングリース

エールフランス航空との契約締結について

芙蓉総合リース株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:織田 寛明、以下「芙蓉リース」)は、クレディ・アグリコル銀行と共同して、エールフランス航空が導入するエアバス社製A350-900型機に関し、サステナビリティ・リンク・ローン付き日本型オペレーティングリースの契約を締結しましたのでお知らせいたします。

エールフランス航空は2050年CO2排出実質ゼロを目指しトランジション イニシアティブを推進中であり、芙蓉リースは、エールフランス航空と協議のうえ設定したKPI目標の達成度合いに応じてリース料を軽減する仕組みを構築しました。KPI目標は、環境に配慮した新世代機の導入割合の増加及びSAF*の使用比率の増加にリンクする形で設定されております。このようなサステナビリティ・リンク・ローン付き日本型オペレーティングリースは航空会社向けとして初の取り組みになります。

本リース対象である機体A350は、エアバス社の従来機と比べてCO2排出量が格段に少なく環境面に優れた機体であり、こうした機体の導入をKPI目標としたリースをご提供することで、航空業界における脱炭素化の促進に寄与することを目指します。

芙蓉リースグループは、2022年4月より新中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」をスタートしました。社会課題の解決に積極的に関与し、同時に企業としての成長を目指すCSV(共有価値の創造:Creating Shared Value)の考えを実践し、持続可能な社会づくりに貢献していきます。

※ Sustainable Aviation Fuel の略。持続可能な航空燃料を意味し、化石燃料と比較して二酸化炭素排出量を大幅に削減できる燃料のこと。

以上

FUYO LEASE GROUP



Credit photo: Clément Alloing for Air France

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室 (担当) 木村・山崎

電話番号 03 (5275) 8891 URL <https://www.fgl.co.jp/>